

先生、なんとか なりませんか

とSOSを伝え
一度は保護された心愛さん。
それでも命を救うことはできませんでした。

虐待の対応とDV対応は、両輪と考えなくてはなりません。
でも、子ども虐待・DV・性暴力は外から見えにくく問題
が長期化することも少なくありません。
講師はDV被害の経験があり、現在はDV被害女性の支
援を行っている中島幸子さんです。子ども虐待・DV・性
暴力の被害当事者の心理状態から、被害者理解と支援に
ついて考えます。

2020年

1/25 土

13:30~15:30 (受付 13:20~)

会場

パレット柏
ミーティングルームABC

参加費

500円

定員

80名(先着順)

申し訳ありませんが、託児はございません。



講師
中島 幸子さん

申込み・問合せ / ^{キャップ}CAPなのはな

TEL 070-6513-7087

FAX 04-7167-8957

MAIL cap_nanohana-entry@yahoo.co.jp



申し込みフォーム
はコチラ

お申込み時にお知らせください。

①お名前 ②緊急連絡先 (メールアドレスと電話番号)

すべての暴力は
つながっている
子ども虐待・DV・性暴力
被害者理解とその支援

すべての暴力はつながっている 子ども虐待・DV・性暴力

～被害者理解とその支援～



Sachiko Nakajima

講師：中島 幸子 さん

～ 講師プロフィール ～

- NPO法人レジリエンス代表、米国法学博士、社会福祉学修士。
- 暴力被害にあった経験をきっかけに、トラウマの影響、被害者支援等について学び、米国の大学院にて法学博士号、ソーシャルワーク（社会福祉学）修士号を取得。
- 2003年、日本で「レジリエンス」を結成、暴力の影響を理解しトラウマに対応する方法を学ぶための「こころのcare講座」をスタート。当事者としての視点と支援者としての経験を踏まえ、毎年DVや性暴力被害、トラウマの影響、解離、被害者支援に求められることなどをテーマに、全国各地で多数の講演を行う。

主な著書

「性暴力その後を生きる」

「マイ・レジリエンス
トラウマとともに生きる」

共著「傷ついたあなたへ〈1〉、〈2〉」

共訳「DV・虐待加害者の実体を知る」
(L.バンクロフト著) など

キャップ

CAP なのはな

2001年から東葛地域のメンバーが集まり活動をしています。

【主な活動】

① CAPプログラムの提供

安心、自信、自由の人権を子どもたちに繰り返し伝えることで、すべての子どもたちが本来持っている「生きる力」を引き出すプログラムです。学校や保育園・幼稚園をキーステーションとして、子ども・教職員・保護者にワークショップを提供します。

② 子どもへの暴力防止のための講演会を開催

〈パルシステム市民活動団体助成事業〉

2015年
萩上チキ氏「いじめをとめたいあなたへ」

2017年
坪井節子氏「子どもの声 聞こえますか」

〈ドコモ市民活動団体助成事業〉

2019年
森田ゆり氏「エンパワメントと子どもの人権」

Child Assault Prevention

CAPとは Child Assault Prevention（子どもへの暴力防止）の頭文字をとったもので、子どもたちがいじめ、痴漢、誘拐、虐待、性暴力といったさまざまな暴力から自分を守るための人権プログラムです。

会場のご案内

パレット柏 ミーティングルームABC

〒277-0005

柏市柏1丁目7番1-301号

JR常磐線・東武アーバンパークライン 柏駅南口より徒歩3分

なるべく公共交通機関をご利用ください。
お車で越越しの場合は、周辺の有料駐車場をご利用ください。

